

本制度は、技術会議傘下の部門委員会活動において多大な貢献をされた方に贈られる賞で、2008年に制定されました。対象は部門委員会の委員長、幹事、委員で、当該年度(1年間)の活動実績に基づいて授賞されます。

2023年度の受賞者は以下の45部門委員会より、49名の方々です。授与式は技術会議合同会議において2024年8月27日に東京工業大学大岡山キャンパスデジタル多目的ホールにて執り行われ、各位に賞状が授与されました。

受賞者名(部門委員会名/所属)

市 聡顕(ガソリン機関部門委員会/カワサキモータース)	駒田 悠一(ヒューマンファクター部門委員会/東京海上ディーアール)
植松 真一郎(ガス燃料エンジン部門委員会/日野自動車)	松下 徹也(インパクトバイオメカニクス部門委員会/オートリブ)
脇坂 佳史(ディーゼル機関部門委員会/豊田中央研究所)	武田 政宣(エレクトロニクス部門委員会/本田技術研究所)
柏倉 桐子(大気環境技術・評価部門委員会/日本自動車研究所)	今長 久(映像情報活用部門委員会/日本自動車研究所)
工藤 真哉(燃料潤滑油部門委員会/SUBARU)	桑山 勲(タイヤ/路面摩擦特性部門委員会/ブリヂストン)
藤井 謙治(排気触媒システム部門委員会/いすゞ中央研究所)	甲地 一久(CFD技術部門委員会/元ヴァレオジャパン)
冬頭 孝之(計測・診断部門委員会/豊田中央研究所)	宮澤 真史(流体技術部門委員会/本田技術研究所)
杉浦 立樹(エネルギー部門委員会/日野自動車)	小出 崇夫(伝熱技術部門委員会/ボッシュ)
吉田 郁哉(持続可能な自動車社会検討部門委員会/PwCコンサルティング)	高野 二郎(振動騒音部門委員会/いすゞ自動車)
杉町 敏之(モビリティ社会部門委員会/東京都市大学)	横島 潤紀(車外騒音部門委員会/神奈川県環境科学センター)
真島 隆司(電気動力技術部門委員会/IHI検査計測)	佐藤 利治(音質評価技術部門委員会/スズキ)
姉川 尚史(電気動力技術部門委員会/CHAdEMO協議会)	加藤 信介(車室内環境技術部門委員会/東京大学)
久保田 文人(ワイヤレス給電システム技術部門委員会/テレコムエンジニアリングセンター)	青野 俊宏(自動車制御とモデル研究部門委員会/日立製作所)
今村 大地(蓄電システム技術部門委員会/日本自動車研究所)	岩月 健(国際標準記述によるモデルベース開発技術部門委員会/アイシン)
松並 和彦(モータ技術部門委員会/スズキ)	犬童 翔太(国際標準記述によるモデルベース開発技術部門委員会/SUBARU)
深津 友博(車載用パワーエレクトロニクス技術部門委員会/本田技術研究所)	増田 出光(構造強度部門委員会/スズキ)
内田 誠(燃料電池部門委員会/山梨大学)	藤本 和広(構造形成技術部門委員会/ダイハツ工業)
福田 祐久(動力伝達系部門委員会/いすゞ自動車)	板倉 明仁(疲労信頼性部門委員会/スズキ)
藤川 真澄(CVT・ハイブリッド部門委員会/ジャトコ)	山田 明德(材料部門委員会/いすゞ自動車)
平尾 隆介(車両運動性能部門委員会/日立Astemo)	大西 孝博(リサイクル技術部門委員会/日野自動車)
持山 博俊(二輪車の運動特性部門委員会/スズキ)	竹中 俊夫(生産加工部門委員会/いすゞ自動車)
林 隆三(車両特性デザイン部門委員会/東京理科大学)	小野 晃男(製造技術部門委員会/トヨタ自動車)
佐藤 隆之(車両特性デザイン部門委員会/日立建機)	田口 雄基(デザイン部門委員会/スズキ)
阿賀 正己(アクティブセーフティ部門委員会/東京農工大学)	橋本 芙美恵(モータースポーツ部門委員会/ヤマハ発動機)
前田 健太(アクティブセーフティ部門委員会/日立製作所)	(五十音順, 敬称略)